

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。
17ページに掲載している広報ク
イズの答えと一緒に、気ままな
ひとこと、ちょっと言いたいひ
とことを、お待ちしております。

読者の伝言板

先日、御所野の弥生つこ村
で国体開催をアピールする炬
火の採火が行われ、弥生時代
の集落遺跡などを見学し、歴
史と文化を学ぶことができ
た。古来の方法で採火された
「やよいの火」が勢いよく力
強く、秋田わか杉国体へリレ
ーされてくれればと思ってお
ります(伊藤隆夫さん 62
歳・飯島)

もうすぐ国体ですね。街の
あちこちでスグッチを見かけ
るのですが、一歳の娘が大の
スグッチファンで、見るたび
に「グッチ」と言って指さし
ています。小さな子どもから
も愛されるキャラクターなん
ですね(イタリアンパセリさ
ん 33歳・仁井田)

秋田国体もうすぐですね。
秋田がにぎやかになるのがと
ても楽しみです。他県から来
るかたたちを温かく迎え、交
流できるといいですね(スギ
ツチママさん 22歳・将軍
野)

いつもあたりまえのように
遊びに行っていた大森山動物

園が、全国的に高い評価でび
っくり！うれしかったで
す。ゆるキャラ日本一のスギ
ツチと一緒にPRしてくださ
いね(なすさん 49歳・広面)

新潟でまた地震が起りま
した。私が住んでいるところ
は、発表される震度より揺れ
を大きく感じるので、新潟の
ような地震がきたらとても心
配です(めぐみさん 34歳・
旭南)

台風、大地震で被害を受け
たみなさまが、一日も早く心
安らかな日々をお暮らしにな
れますことを、心から祈って
おります(相庭けいさん 78
歳・牛島)

私が小さかったころ、黄色
いスイカの人気がありました
が、最近ではめつきり見かけ
なくなりました。懐かしくも
ちよっぴり寂しいです(黄色
スイカさん 26歳・桜台)

土崎港曳山まつりを楽しみ
にしていたのに、雨の祭典で
終わってしまった。来年は晴
れますように(越後谷金雄さ
ん 75歳・土崎)

地域の話 おしえて!!

ドイツ・パッサウ市からの企業研修生 秋田の人は親切でまじめです!

秋田市の姉妹都市、ドイツ・パッサウ市から来たマーク・ケルンベルガーさん(19歳)は、7月のほぼ1か月間、ホームステイをしながら、川尻町大川反の金属団地にある5つの製造工場でのづくりの現場研修を受けました。マークさんは、秋田での研修後、9月からベルリン工科大学で機械工学を専攻します。

工場では機械作業を教わったり、パソコンに向かって図面を書いたり、機械工学に関する基本的な知識や技術を学びました。「秋田のみなさんは仕事に対して一生懸命。みなさんが丁寧に教えてくれたおかげで、機械工学に対する興味もますます大きくなりました」と話してくれました。秋田での経験を生かして、将来エンジニアとして活躍するマークさんの姿が楽しみです。



お世話になった千代田興業(株)のみなさんと
(前列中央がマークさん)



技術を教わる表情は真剣そのもの...(株)船木鉄工所



おしゃべりかわらばん



森林博物館近くの「めもと杉」。寄り添って立つ姿にみんな感動！



仁別国民の森で開かれた自然観察会に参加した太田陸人くん (5歳)

クワガタも見つけた！

森の中を歩きながらいろいろな昆虫を見つけたよ。バッタもいたし、ノコギリクワガタも見つけたんだ！ たくさん歩いたけど、ぜんぜん疲れなかったよ。つり橋を渡るとき、ちょっとだけ怖かったな。でもがんばって渡ったよ。

もっと泳ぎたいー！

ウエットスーツを着て小さいプールで泳いだよ。水中マスクから水の中がきれいに見えた。足ヒレをつけたら、とても早く進めてびっくり！ 泳ぐのは大好き。いっぱいプールに行って、いっぱい泳ぎたいな。



秋田港・海の祭典でダイビング体験をした佐藤成汰くん(7歳)

将来に生かしたい

子どもたちが園内をわくわくして回れるように、スタンプラリーカードと動物形のポストカードを提案しました。何度もやり直しをしたかいがあって、満足の仕上がり。将来デザインの仕事に就くための良い勉強になりました。



大森山動物園グッズを企画した美術芸短大の千葉彩さん(左)、太田祥子さん

透き通った羽を表現

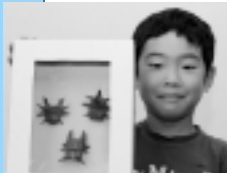
美術系の学校に興味があって、体験入学に参加しました。今日は蝶(ちょう)をモチーフにした七宝焼きを制作。青色の色ガラスの粉を使って、蝶の羽の透き通った感じが表現できました。お気に入りの作品です。



美短大附属高等学院の美術教室を体験した根本あやかさん(将軍野中3年)

標本を増やしたいな

折り紙で作ったクワガタを箱に入れて、標本箱を作ったよ。クワガタは少し失敗したけど、今日は違う学校の友だちとも仲良くなれて楽しかった！ 家に帰って、またチャレンジして標本をいっぱい作るんだ。



土崎図書館「世界に一つの昆虫標本」に参加した黒沢稜くん(飯島南小3年)

我が家はコンポスト二基を持っており、生ごみを堆肥化して狭い菜園に埋めて処理して、三十年以上もごみ収集に出していません。ごみ収集日を意識することなく、その都度処理できるので、臭いも気にならないし、とても重宝しています。現在では野菜くずなどの生ごみはもつたいなくごみ収集には出せません。できた肥料で家庭菜園も楽しめるし、コンポストはなくてはならない存在となってます(トウモロコシさん 56歳・下新城)

係からひとこと

みなさん、夏休みはどこかにお出かけしましたか？ 夏といえば海、プール、かき氷、花火、朝顔。夏休みってわくわくしますね。先日、仁別国民の森で開かれた自然観察会に取材に行ってきました。子どもたちと一緒に植物や森の生物を観察。自然観察指導員のかたのお話を聞いて、なるほどと勉強になりました。川のせせらぎや森に癒され、プチ夏休み気分を味わいました。みなさんは楽しい夏の思い出、たくさんできましたか？ ところで、子どもたちはもう夏休みの宿題、終わったかな！ (ひろみ)



親と子のふれあい写生大会

7月30日、大森山動物園で写生大会が行われ、絵画の部に581人、立体の部に12人が参加しました。市長賞は工藤七遥さん(泉小)、議長賞は鈴木雄大さん(勝平小)、教育長賞はなかむらさつきさん(ごしょの保育園)に決定しました。



河辺グラウンドゴルフ大会

7月29日、スポパークかわべで河辺小学区グラウンドゴルフ大会が行われました。優勝は下和田町内会(団体)、佐々木優真さん(小学生の部)、鈴木義高さん(男子中学生以上の部)、小坂レイさん(女子中学生以上の部)。おめでとうございます！